

# GIGA

## LEDヘッドバルブ D10シリーズ

### 取扱説明書・保証書

#### はじめに

この度は、GIGA製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。  
製品を正しく安全にご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解したうえでご使用ください。  
お読みになった後も、取扱説明書はなくさないよう大切に保管してください。

#### ■注意事項の定義

この取扱説明書では、注意事項の表示について、下記の見出しにより識別しています。

- 警告** …警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
- 注意** …注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じるおそれがあります。
- 禁止** …禁止行為を行うと、法律違反や条例違反となります。
- 参考** …本品を使用するうえで、知っておいていただきたいことについて説明します。

#### ■使用上のご注意

- 警告** 本製品は純正装着されたH.I.D.バーナー交換用バルブとしてヘッドランプ用途に設計されています。ヘッドランプ以外の灯具や、本説明書に記載されている以外の方法で取り付けを行わないでください。配光不良や製品故障などの不具合が発生するおそれがあります。
- 警告** 本製品を分解・改造しないでください。回路ショートにより発熱・発火・故障・機能低下や感電などの原因となります。
- 注意** 本製品はD2Sバーナー、D4Sバーナー専用品です。D2Rバーナー、D4Rバーナー装着車には取り付けできません。必ず取り付ける車両のバーナータイプに対応した製品を取り付けてください。  
**D2S用：品番BW903、BW905 D4S用：品番BW904、BW906**  
車両のバーナータイプと異なった製品を取り付けた場合、不点灯や製品故障などの不具合が発生するおそれがあります。
- 注意** バラストユニットは必ず純正品（35W）を使用してください。55W・45W・25W等電力が異なる市販のバラストユニットを使用した場合、LEDバルブ破損、ヘッドランプ損傷のおそれがあります。
- 注意** 灯具の改造や変更をした車両には使用しないでください。
- 注意** 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- 注意** 車両に装備されている機能装置の一部は、純正バルブを装着していることを前提にしている場合があります。本製品使用時に、以下の機能装置で発生した誤作動及び事故・損害については責任を負いかねます。  
(自動ブレーキ／衝突被害軽減ブレーキ・車間距離警報・誤発進抑制制御・車線逸脱警報・クルーズコントロール・オートハイビーム・自動運転・その他カメラ／ミリ波レーダー／レーザーを使用した装置)
- 注意** 点灯中はバルブを間近で直視しないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となるおそれがあります。
- 注意** 幼児の手の届くところに置かないでください。飲み込んだり事故のおそれがあります。

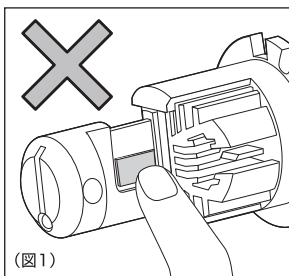
- 禁止** 本製品が指定する灯具以外の箇所に使用しないでください。周囲の交通の妨げになります。
- 参考** 本製品はH.I.D.バーナーと比べて発熱量が少ないため、車両灯具の表面に付着した雪や氷が溶けにくい場合があります。
- 参考** 本製品はノイズ発生を抑制する設計をしておりますが、ラジオやテレビなどの電波の弱い地域では、雑音が入る場合があります。
- 参考** エンジン始動時や電圧が安定していない時などに、光がちらついて見える場合がありますが製品異常ではありません。

#### ■取付上のご注意

フロントバンパーやフロントグリルを取り外して本製品を取り付ける場合は、自動車特定整備事業の認証を取得している事業者による作業を依頼してください。自動運行装置、自動ブレーキ、レーンキープなどに係るカメラやレーダー等がバンパーやグリルに取り付けられている場合、それらのバンパーやグリルを脱着する事業者は、自動車特定整備事業の認証を取得している必要があります。

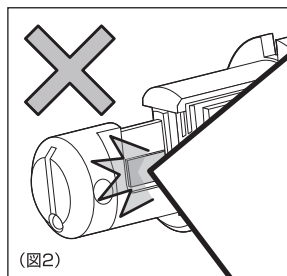
- 警告** バルブは、灯具に取り付ける前に点灯させないでください。灯具外で点灯させますと思わぬ事故、ヤケド、火災のおそれがあります。
- 警告** 点灯中、消灯直後の交換作業は行わないでください。また、バルブが高温になっている際は、熱が充分さめてから作業を行ってください。
- 注意** バルブ交換作業は平らな場所で十分なスペースと安全を確保して行ってください。車両はギアをパーキングまたはニュートラルにしてパーキングブレーキを掛け、エンジンを切ってランプを消灯してください。
- 注意** 本製品の口金形状を確認し、確実に装着してください。誤った方法で装着したり、車両側端子の劣化や緩みなどがあるとバルブが正しく接続・固定されず、接触不良・バルブ落下・過熱・破損の原因となります。
- 注意** LED表面を触ったり、物をぶつけたりしないでください。(図1)(図2) LED発光時に過剰に発熱し、表面が変色するおそれがあります。

#### ●LEDに触らない



(図1)

#### ●LEDにぶつけない



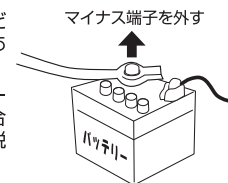
(図2)

- 注意** H.I.D.バーナーは落としたり、無理な力を加えたり、キズを付けたりすると、ガラス球内部の圧力が高いためバーナーが割れ、ガラス破片が飛散し、失明やケガの原因となることがありますので充分注意してください。

本製品を安全に取り付けるため、以下のことを必ずお守りください。

ショート防止のため、バルブ交換作業中は車両バッテリーのマイナス端子を外し、バルブに通電しない状態にしてください。

- 注意** ショートすると、車両コンピュータなどに重大な不具合が発生する場合があります。
- 注意** 車種や装備品によっては、バッテリーを取り外す時の注意事項がある場合があります。詳しくは自動車の取扱説明書をご確認ください。

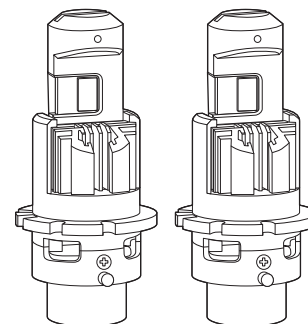


- 参考** 本製品は高電圧を発生させる装置と接続するため、誤った取り付けは大変危険です。お客様自身で交換が困難な場合は、必ずカー用品取扱店などの専門店で作業をご依頼ください。

#### ■セット内容

取扱説明書  
保証書（本書）

LED バルブ  
(2 個)

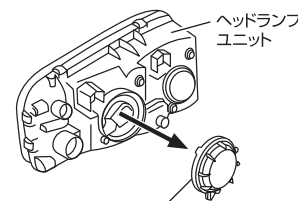


## LEDヘッドバルブ 取付手順

- 参考** 手順⑤で配光を確認するため、片方ずつ交換してください。
- 参考** 配光を確認するテスターが無い場合は、バルブ交換前に壁面に照射光をあてて記録してください。記録したものに交換後のバルブの照射光を合わせることで、配光が正しいかどうかを簡易的に判断できます。
- 参考** H.I.D.バーナーの交換方法は車種ごとに異なります。車両の整備解説書などを参照のうえ作業を行ってください。また車種によってはヘッドランプユニットを取り外すと作業しやすくなる場合があります。

車種によって交換方法は異なるので、下記手順は一例です。

- ①ヘッドランプユニット裏側にあるバックカバーを外します。(図3)

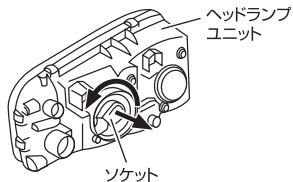


(図3)

バックカバー

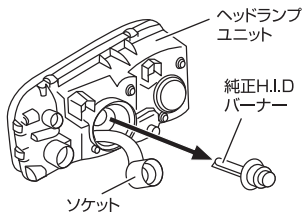
(裏面につづく)

②ソケットを反時計回りに回転させ、ソケットを手前に引きます。(図4)



(図4)

③純正H.I.D.バーナーを固定しているスプリング等を取り外し、純正H.I.D.バーナーを取り外します。(図5)



(図5)

④純正H.I.D.バーナーを取り外したのと逆の手順で本製品を取り付けます。

⑤片側の交換作業が終了したら必ず本製品と元の純正H.I.D.バーナーを見比べ、配光が適正位置になっているか確認します。配光が適正位置になっていない場合は光軸を調整します。



**注意**  
光軸が上を向いていると、対向車からは眩しく感じられるため、事故を誘発させる原因となります。

## トラブルシューティング

| 症 状             | 確 認 事 項                                                                                                                                          |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発光色の一部分が黄色い     | ● 灯具側の構造によっては黄色く見えることがあります、不具合ではありません。                                                                                                           |
| バルブが点灯しない       | ● ソケットは確実に接続されていますか？<br>● バッテリーは接続されていますか？<br>● 車両ヒューズが切れていませんか？<br>● 純正H.I.D.バーナーに対応した製品を取り付けていますか？<br>D2S用：品番BW903、BW905<br>D4S用：品番BW904、BW906 |
| 点灯させた瞬間2,3度ちらつく | ● H.I.D.バルスト特有の動作のため、異常ではありません。                                                                                                                  |

## 本製品の車検対応に関して



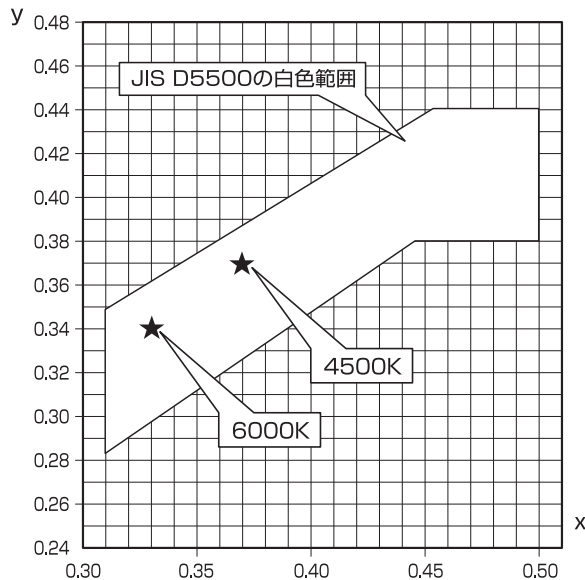
**参考** 経年劣化などで、灯具レンズ面やリフレクターにキズや曇りがある場合、バルブ本来の性能を発揮できず車検不合格となることがあります。



**参考** 目視で車検を行う車検場だと、従来のH.I.D.バーナーと異なった色に見えるため、車検不合格と判断されることがあります。

- 本製品は、保安基準に基づく発光色(JIS D5500 色度範囲)の車検対応品として設計・生産されています。
- 不合格と判断された場合は、元の純正H.I.D.バーナーに交換して対応してください。

### ◇色座標



※発光色は、JIS D5500の白色範囲内となっています。

## 保証書

### 保証規定

- 1.保証期間内に、取扱説明書に沿った正常なご使用状態で不灯となった場合には、無償にて代替品(ご購入製品と同一もしくは同等製品)をご用意します。
- 2.保証の対象は、本製品のみとさせていただきます。  
無償交換に伴い発生する付帯費用(工賃、交通費、通信費、送料、その他諸費用)および不灯によって発生した二次的損害の全てについては、保証期間内であっても補償いたしかねます。
- 3.保証期間内の無償交換は、購入日から起算して3年以内の不灯に限りです。
- 4.次のような場合には、保証期間内でも保証対象外となります。  
(イ)本保証書のご提示がない場合  
(ロ)本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。  
但し、お買上げ日、販売店名はレシートで可  
(ハ)使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷  
(ニ)お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷  
(ホ)交通事故、火災、地震、水害、その他天災による故障および損傷  
(ヘ)外観部分の損傷
- 5.次のような場合には、保証対象外となります。  
(イ)車両灯具のレンズ面やリフレクターのキズやくもりに起因する光量不足による車検不合格  
(ロ)業務用車両(タクシー、トラック等含む)および改造車両に取り付けた場合  
(ハ)不具合の原因が本製品以外である場合の故障または損傷  
(ニ)誤った使用(適合車種以外への取り付け、他社製品との併用等)により発生した故障または損傷  
(ホ)当社指定外の電源(電圧)を使用して取り付けした場合  
(ヘ)製品・部品・付属品を紛失した場合
- 6.交換は、お買上げの販売店に必ず本保証書を提示のうえ、ご依頼ください。
- 7.他の方から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外です。
- 8.本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.本保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only for service in Japan.

株式会社カーメイト

〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11



株式会社カーメイト

〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

お問い合わせ ▶ カーメイトWebサイト[お客様サポート]



ご愛用者登録をしてアンケートに答えると  
抽選でプレゼントが当たる!

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の誤った取扱での事故について、当社はその責任を一切負いません。